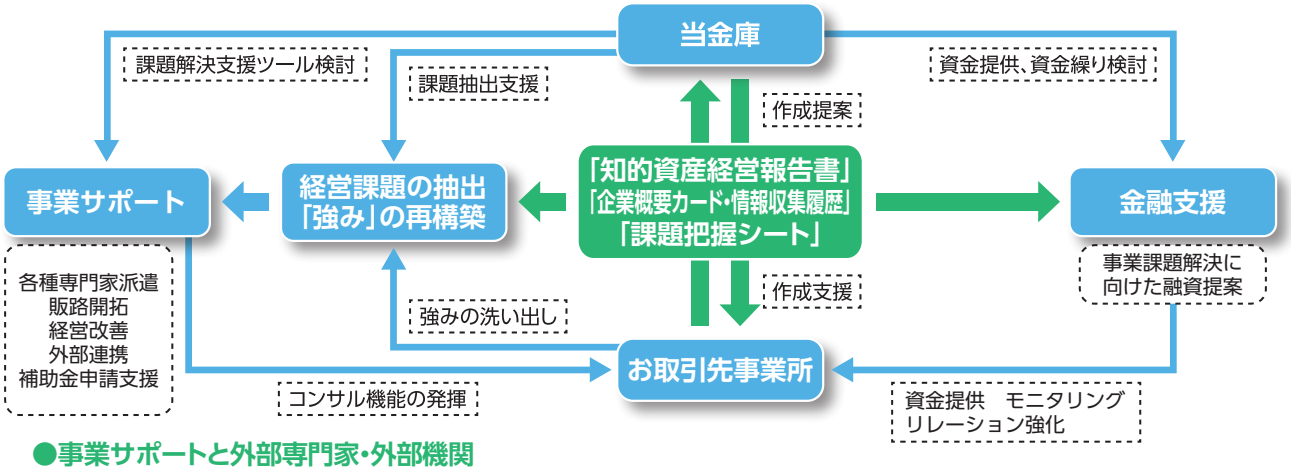
中小企業の経営支援に関する態勢整備と取組状況

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

●「課題解決型経営」への支援体制

当金庫は、「知的資産経営報告書」の作成支援や当金庫独自のお取引先事業所の情報蓄積ツールである「企業概要カード・情報収集履歴」と事業内容把握のためのヒアリングシートである「課題把握シート」の作成を通じて、お取引先事業所の事業の強みと経営課題の抽出を行い、外部機関・外部専門家とも連携しつつ、ビジネスマッチングや販路拡大等の事業サポート、金融支援による課題解決のお手伝いをしています。



●事業サポートと外部専門家・外部機関

経営改善支援、事業再生支援	「知的資産経営支援セミナー」開催、「経営レポート・報告書」作成支援	「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」の活用	販路開拓	専門家派遣制度
・中小企業再生支援協議会 ・公認会計士、税理士等	・中小企業診断士 ・(公財)ひょうご産業活性化センター	・(公財)ひょうご産業活性化センター	・兵庫県信用金庫協会 川上・川下ビジネスネットワーク事業 ・(公財)大阪産業局 大阪府ものづくりB2Bネットワーク ・よい仕事おこしネットワーク	・知財総合支援窓口(INPIT) ・(公財)ひょうご産業活性化センター ・中小企業119

主な中小企業経営支援

1.中小企業経営力支援法に基づく「経営革新等支援機関」としての事業者支援

当金庫は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」として認定を受け、本部(経営相談部)および全営業店においてご相談を承っております。また、「新型コロナウイルス対策相談窓口」を設置し、その影響による資金調達やお借入れの支払方法の変更等、どのようなことでもご相談いただけるようにしています。

『新型コロナウイルス対応』ご相談窓口

当金庫本支店および本部フリーダイヤルでご相談を承ります。
お気軽にお問い合わせください。

本部フリーダイヤル　0120-200-707

●「経営革新等支援機関」として当金庫が取り扱うことができる相談内容等

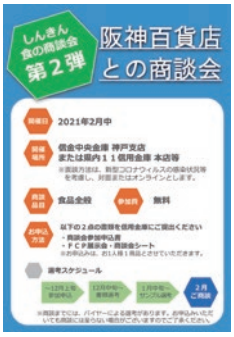
- ●事業計画策定支援
- ●販路開拓(ビジネスマッチング等)
- ●各種補助金申請支援
- ●M&A
- ●創業支援
- ●知財戦略(知的資産経営)
- ●事業承継支援
- ●各種経営相談等

2.各種商談会や販売促進、ビジネスマッチングのお手伝い

●各種商談会へのエントリー支援

当金庫は、コロナ禍以前からお取引先事業所の販路開拓支援として、各種商談会への参加をサポートしてまいりました。

令和2年度は新型コロナウイルス対応のオンライン商談会が増加、これらへのエントリーについても積極的にお手伝いしています。



[エントリー支援した商談会の一部]
- ・2020ウェルネス商談会
- ・まんぷく兵庫2020
- ・しんきん食の商談会
- ・関西地区ハイウェイ大商談会
- ・しんきんフードEXPO海外

●令和3年「五つ星ひょうご」に、当金庫のお取引先の商品が選定されました。

兵庫県と公益社団法人兵庫県物産協会では、兵庫の豊かな自然や歴史・文化を活かした商品のうち、《地域らしさ》に加えて、これまでにない新規性やオリジナリティなどの《創意工夫》が施された逸品を、「五つ星ひょうご」の統一ブランド名で全国に発信しています。

「五つ星ひょうご」の応募商品139品の中から、食品63品・非食品11品の計74品が選定されました。

当金庫のお取引先からは、以下の10社・10品が選定されました。

アグリイノベーション神河
株式会社 様
(粟賀支店)
神河の米粉バウムクーヘン

有美ちゃんの養蜂場 様
(稲美支店)
クリーミーはちみつ

高橋醤油株式会社 様
(加西支店)
古式丸大豆しょうゆ

有限会社松井食品 様
(本荘支店)
丹波黒納豆

有限会社うらい 様
(神野支店)
お肉屋さんのワイルドドッグフード

株式会社根日女グリーンファーム 様
(加西支店)
根日女きくらげ佃煮(黒)

株式会社一 様(ONESMILE)
(福崎支店)
鹿肉もち麦ビッツ

合名会社岡田本家 様
(平野支店)
金鶏 盛典

株式会社大濱海苔店 様
(別府支店)
ごま油香る旨しお海苔

龍野コルク工業株式会社 様
(姫路南支店)
CuCuピローⅡ

●「ものづくりB2Bネットワーク」を活用した製造業のためのビジネスマッチング支援

公益財団法人大阪産業局が運営する標記ネットワークを通じて寄せられる「こういったモノを試作して欲しい」「こういう技術を持つ事業所を探している」といった要望について、渉外担当者がお客様事業所へその情報をお届けし、ビジネスマッチングのお手伝いをしています。

	2018年度	2019年度	2020年度
ものづくりB2Bネットワーク エントリー実績	42件	46件	67件

3.「兵庫県知財総合支援窓口」の利用支援と専門家派遣の申請業務

当金庫は、INPITが運営する「兵庫県知財総合支援窓口」と連携、お取引先事業所様の商標権等知的財産に関する相談に、同窓口の相談アドバイザーとともに対応しています。

同窓口の専門家派遣制度を活用し、お取引先事業所の販路開拓や経営改善支援等に取り組んでいます。

	2018年度	2019年度	2020年度
知財総合支援窓口 専門家派遣実績	22先、43件	30先、58件	19先、36件

4.中小企業が抱える採用課題解決に総合人材サービスを提供

当金庫は、お取引先事業所の人材に関する課題解決を図るため、パーソルホールディングス株式会社と2018年度から業務提携しています。

また、2020年度には、「ひょうごプロ人材地域連携プロジェクト」のプロフェッショナル人材戦略拠点事業の活用に関する包括連携協定を締結しています。

金融仲介機能のベンチマークに関する開示

当金庫は、中小企業のライフステージに応じた経営支援や事業性評価に基づく融資等を行っております。これらの取組みについてより理解を深めていただくために、「金融仲介機能のベンチマーク」を用いて、当金庫の金融仲介の取組みを具体的に開示いたします。

中小企業のライフステージに応じた各種事業支援

※各ライフステージの名称(創業期・成長期・安定期・低迷期・再生期)は、
金融庁「金融仲介機能のベンチマーク」によるものです。

創業期における各種支援
(1)創業計画の策定支援
(2)各種創業補助金・助成金の申請支援
(3)創業支援特別融資(無担保融資)
(4)創業・新事業融資
(5)政府系金融機関や創業支援機関の紹介
(6)医療・福祉事業については、専担者を配置し、開業支援
(7)知的財産権活用支援

成長期・安定期・低迷期における各種支援
(1)販売促進術支援
(2)川上・川下・ビジネスネットワーク事業・ものづくりB2Bネットワーク事業の活用
(3)各種補助金・助成金の申請支援
(4)知的財産権活用支援
(5)人材ビジネスマッチングの活用

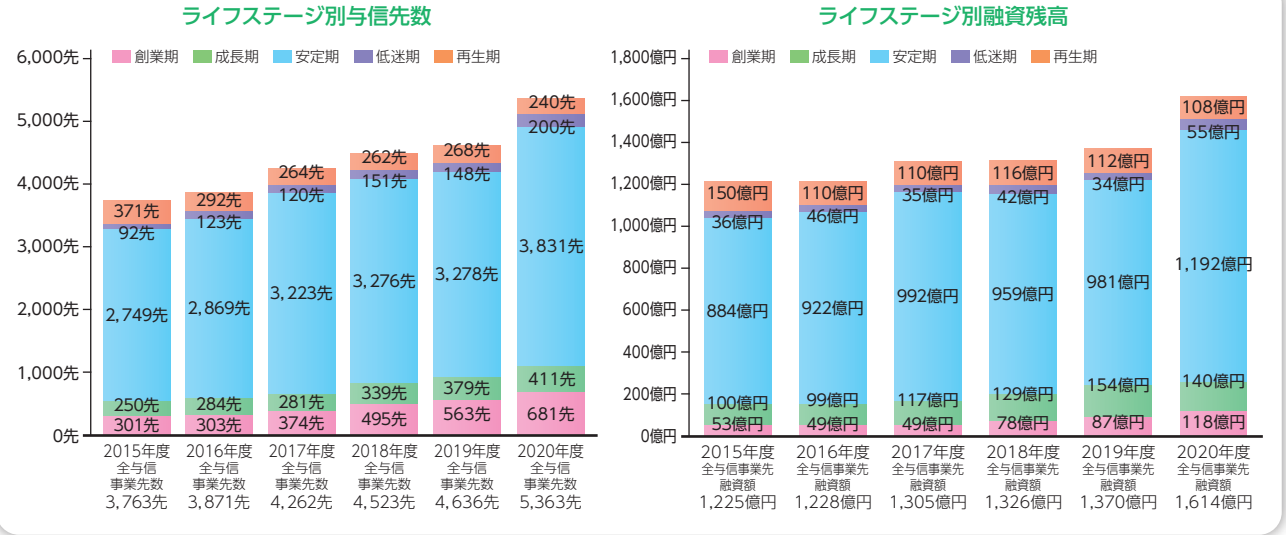
再生期における各種支援
(1)経営改善計画の策定支援とモニタリングによる早期支援
(2)信用保証協会の経営サポート会議・経営サポート保証の活用
(3)再生支援協議会を活用した事業再生

すべてのライフステージに関連する各種支援
(1)ワクワク系マーケティング実践支援　(2)各種商談会や販売促進、ビジネスマッチングの支援　(3)外部専門機関の専門家派遣制度活用支援

「知的資産経営」支援

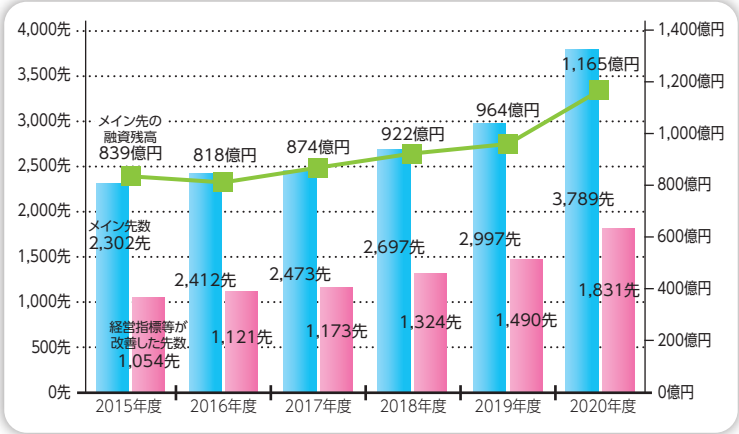
1.中小企業の経営支援全般に関するベンチマーク

①お取引先事業所のライフステージ別の与信先数及び融資残高



(※1)全与信先の過去5期の売上高により、ライフステージを区分しています。
創業期…創業、第二創業から5年までの先　成長期…売上高平均で直近2期が過去5期の120%超の先　安定期…売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%の先
低迷期…売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満の先　再生期…貸付条件の変更または延滞がある先
(※2)融資額は事業年度末の残高
(※3)直近5期の売上高が連続して入手できない先(主として個人事業者)は、「安定期」に区分しました。
(2016年3月期:939先 72億円、2017年3月期:937先 48億円、2018年3月期:900先 45億円、2019年3月期:775先 36億円、2020年3月期:665先 31億円、2021年3月期:530先 33億円)

②当金庫がメインバンクとなっているお取引先事業所数及び同先への融資残高と、メイン先のうち経営指標等の改善が見られたお取引先事業所数及び同先への融資残高

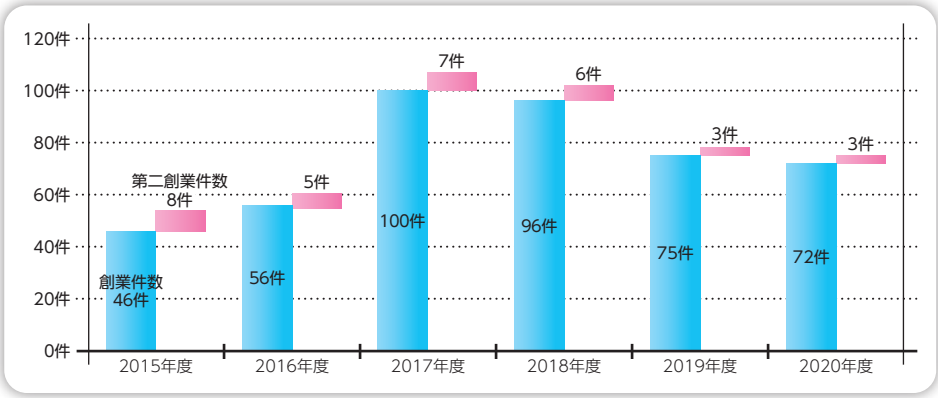


	2018年度	2019年度	2020年度
経営指標等が改善した先(2021年3月期:1,831先)に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	575億円	605億円	747億円

(※1)メイン先数は、事業年度末における与信先企業(グループを含む)への融資残高1位となっている先数を計上しています。
(※2)「経営指標等が改善した先」の定義を、次の3指標のうちいずれか1指標以上改善した先または、従業員数が増加した先とし、要管理先以下は対象外としました。
1. 売上増加率 =(最新期売上高/前期売上高)−1
2. 労働生産性 = 営業利益/従業員数
3. 自己資本比率 = 純資産/負債・純資産合計
(※3)上記先数については、お取引先の資本関係等により同一グループと認められる場合は、グループ内に複数先該当がある場合にも1先としています。

2.創業期・新事業支援に関するベンチマーク等

①当金庫が関与した創業、第二創業の件数



(※1)「第二創業」の定義は以下の通り
・既に事業を営んでいる企業の後継者等が新規事業を開始すること
・既存の事業を譲渡(承継)した経営者等が新規事業を開始すること
・抜本的な事業再生によって企業が業種を変えて再建すること

【参考】創業・第二創業融資実績

		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
創業・第二創業融資実績	件　数	54件	61件	107件	102件	78件	75件
	金　額	1,039百万円	492百万円	848百万円	1,718百万円	723百万円	1,150百万円

※医療・福祉事業については、専担者を配置し、開業支援等に取り組んでいます。

3.再生期、経営改善に関するベンチマーク等

①当金庫が貸出条件の変更を行っている取引先の経営改善計画の進捗状況

(単位:先)

	2019年度	正常化	完済	上位へランクアップ	下位からランクアップ	下位にランクダウン	上位からランクダウン	新規条件変更	2020年度
好調先	9	−	△3	−	7	−	−	3	16
順調先	38	△7	△4	△4	8	△5	−	8	34
不調先	154	△10	△5	△11	−	△8	5	21	146
計	201	△17	△12	△15	15	△13	5	32	196

※売上基準のみでは実態と異なる先があるため、利益、キャッシュフロー状況を勘案し、調整しています。また、小規模先で経営改善計画は未策定ながら正常化が見込める先、残高が少額で完済が見込める先は不調先としていません。

【参考】経営改善支援等の取組み状況(2020年4月〜2021年3月)

(単位:先、%)

			期初債務者数	うち経営改善支援取組み先数	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数	αのうち再生計画を策定した先数	経営改善支援取組み率	ランクアップ率	再生計画策定率
			A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先		①	4,044	9		8	9	0.2		100.0
要注意先	うちその他要注意先	②	448	63	3	58	58	14.1	4.8	92.1
	うち要管理先	③	12	1	1	−	1	8.3	100.0	100.0
破綻懸念先		④	48	12	−	12	8	25.0	−	66.7
実質破綻先		⑤	51	−	−	−	−	−	−	−
破綻先		⑥	10	−	−	−	−	−	−	−
合　計	小　計(②〜⑥の計)		569	76	4	70	67	13.4	5.3	88.2
			4,613	85	4	78	76	1.8	4.7	89.4

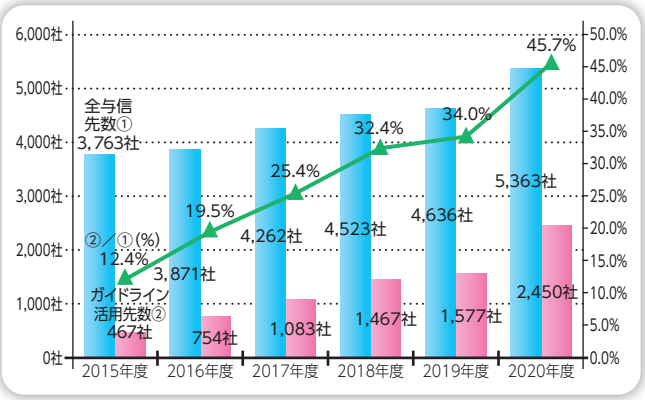
※期初債務者数及び債務者区分は2020年4月当初時点です。

4.経営者保証に関するガイドラインへの取組みに関するベンチマーク等

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お取引先事業所からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お取引先事業所との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

※当金庫の「経営者保証に関するガイドライン」への対応方針は「金融円滑化管理体制(P23)」、「金融円滑化基本方針」は「資料編(当金庫の方針・指針)(P63)」に掲載しています。

①経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び全与信先数に占める割合



※保証協会利用、手形割引を含みます。

【参考】 (単位：件)

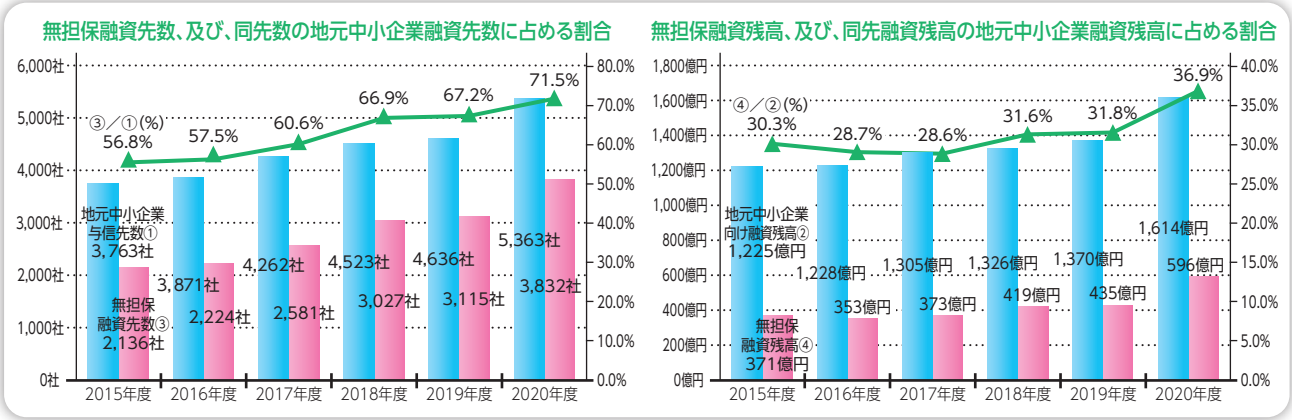
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
a.新規に無保証で融資した件数	643	827	936	1,017	1,362	3,135
b.保証契約を変更・解除した件数	15	19	90	98	100	109
c.ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	1	–	–	–	–	–
d.新規融資件数	6,384	6,422	6,451	6,873	6,392	6,274
e.新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合(a／d)	10.07%	12.87%	14.50%	14.79%	21.30%	49.96%

5.不動産担保・個人保証に依存しない融資、本業支援等への取組みについてのベンチマーク

当金庫では、お取引先事業所の事業の実態把握と、それに基づく最適な課題解決支援・融資によって、お取引先事業所の事業の発展をサポートすることが、地域経済の下支えや活性化につながるという考え方のもと、事業性評価への取組みを徹底しています。

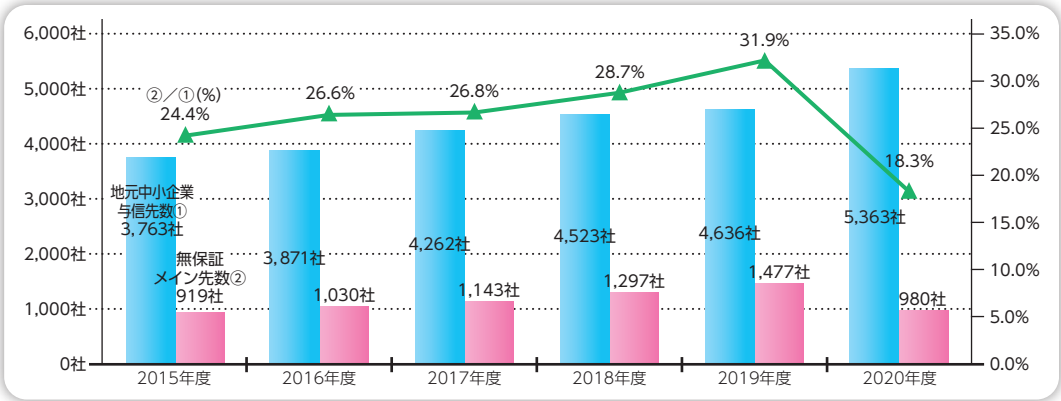
具体的には、「当金庫の課題解決型経営支援体制」に示すようにお取引先事業所の「知的資産経営報告書」の作成支援の過程や、当金庫独自の「課題把握シート」の作成により、お取引先事業所と「『強み』の再構築」「経営課題の抽出」を共有し、金庫内外のサポート資源を駆使してお取引先事業所の事業の継続・発展を支援するものです。

①地元の中小企業与信先のうち、無担保与信先数、及び、無担保融資額の割合(先数単体ベース)



※「無担保融資先」=「地元中小与信先数−担保設定がある先数」で算出。(例)2020年度 5,363−1,531=3,832社

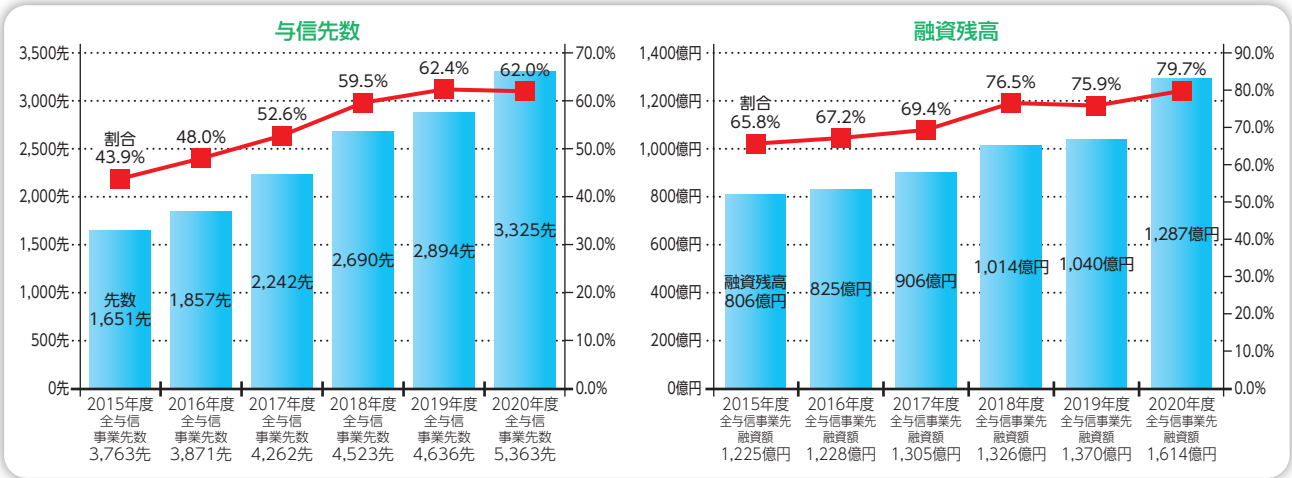
②地元の中小企業与信先のうち、無保証のメイン取引先の割合(先数単体ベース)



※信用保証協会を含む一切の保証を取得していない先

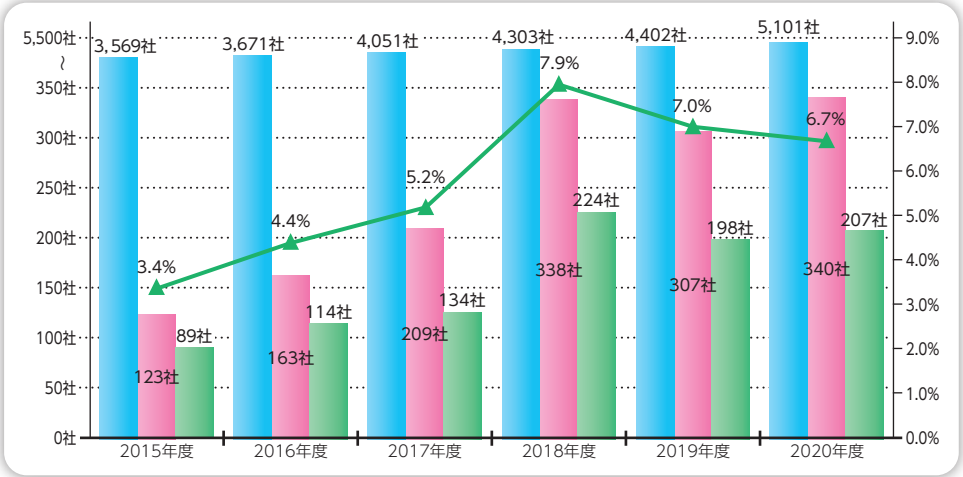
※無保証のメイン先様が減少していますが、令和2年5月に創設された全国共通の「新型コロナウイルス感染症対応資金」(保証料ゼロ、3年間無利子、兵庫県信用保証協会保証付)を多くのメイン先様にご利用いただいたことによるものです。

③当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）



※当金庫では、「事業性評価を行っている先」について、以下の通り定義しました。
・当金庫独自の「課題把握シート」を作成している取引先　・当金庫が「知的資産経営」を支援している先　・当金庫が「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」の活用を支援した先

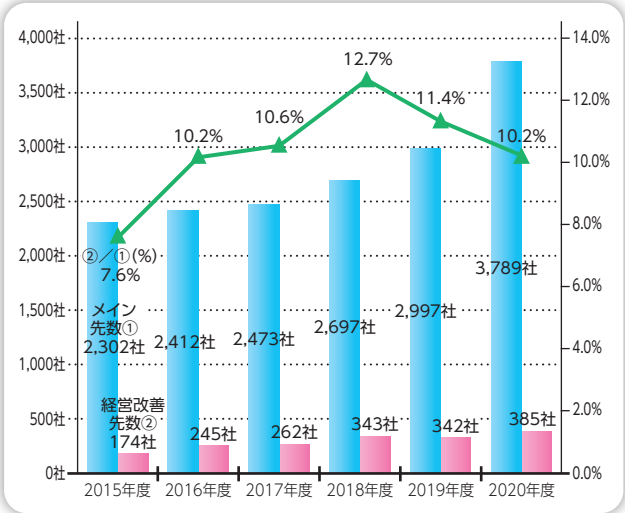
④本業（企業価値の向上）支援先数及び全お取引先事業所数に占める割合 本業支援先のうち、経営改善が見られた先数（社）



全取引先数①（社）
本業支援先数②（社）
本業支援先のうち、経営改善が見られた先数（社）
②／①（%）

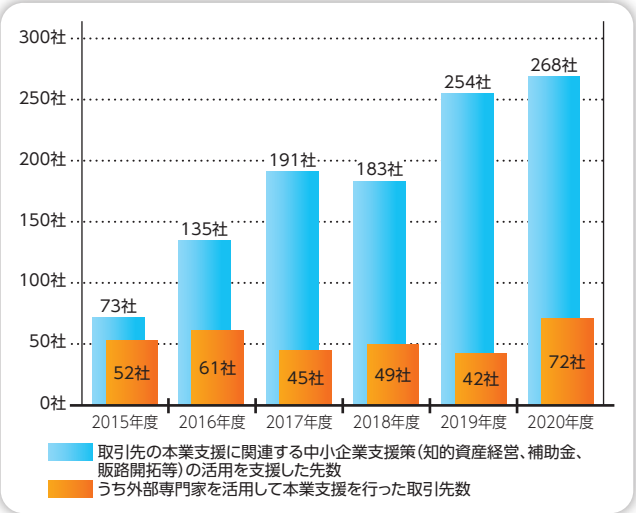
（※1）「全取引先数①」は、全与信先数（2016年3月3,763先、2017年3月3,871先、2018年3月4,262先、2019年3月4,523先、2020年3月4,636先、2021年3月5,363先）をグループベースで算出した数
（※2）「本業支援」とは以下の通り
・企業の売上向上や製品開発等企業価値向上に資する支援（ワクワク系実践講座受講先、パンパン売れるセミナー実践講座受講先、知的資産経営報告書・経営レポート作成支援先、ひょうご中小企業経営力・技術評価制度活用支援先、ビジネスマッチング等販路開拓支援先、外部専門家活用支援先、ミイダス利用先、他）
・経営計画策定支援先は含めていません。
・貸付条件の変更先への支援は含めていません。
（※3）2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種セミナー・実践講座の開催を見送りました。

⑤メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合



（※1）メイン取引先はグループベースでカウントしています。
（※2）「経営改善支援」は、以下の通り
・上記④の「本業支援」先・経営計画策定支援先（資産・事業売却、債務圧縮等含む）
・事業計画策定先・創業支援先・M&A・事業承継支援先・補助金申請支援先・人材紹介支援先
（※3）貸付条件の変更先への支援は含めていません。

⑥本業支援に関連する中小企業支援策（知的資産経営、補助金、販路開拓等）の活用を支援した先数（社）、うち外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数（社）

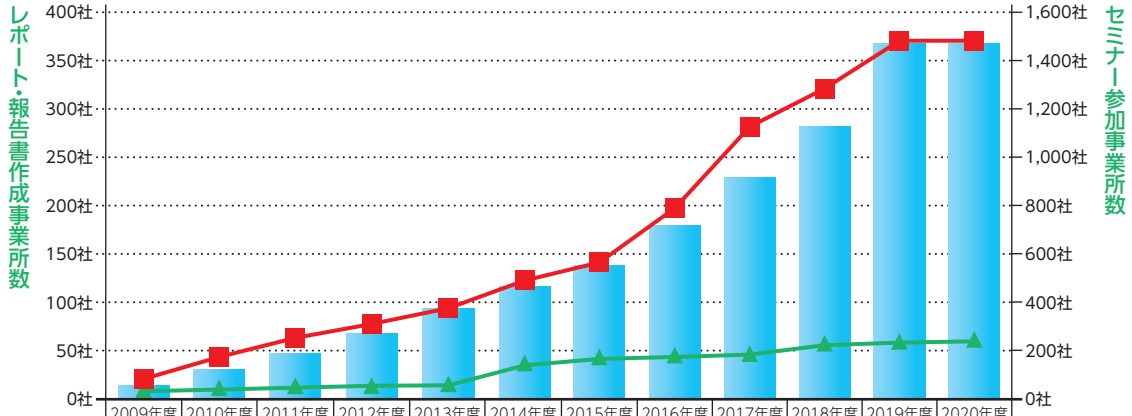


（※1）外部専門家（各種支援機関と各種士業としています）を活用して本業支援を行った取引先数は与信見込先を含みます。
（※2）外部専門家の活用については、事業年度ごとに紹介または独自に活用した先をカウントしています。

6.当金庫独自のベンチマーク

当金庫は「知的資産経営」支援をはじめ、お取引先の本業を支援する独自の取組みを行っています。

①「知的資産経営」支援先数の推移（累計）



	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
知的資産経営支援セミナー参加事業所	58社	120社	187社	271社	377社	466社	551社	719社	919社	1,132社	1,469社	1,469社
知的資産経営レポート作成事業所	20社	44社	64社	78社	94社	122社	141社	199社	281社	322社	370社	370社
知的資産経営報告書作成事業所	5社	7社	9社	14社	16社	36社	42社	43社	48社	56社	57社	59社

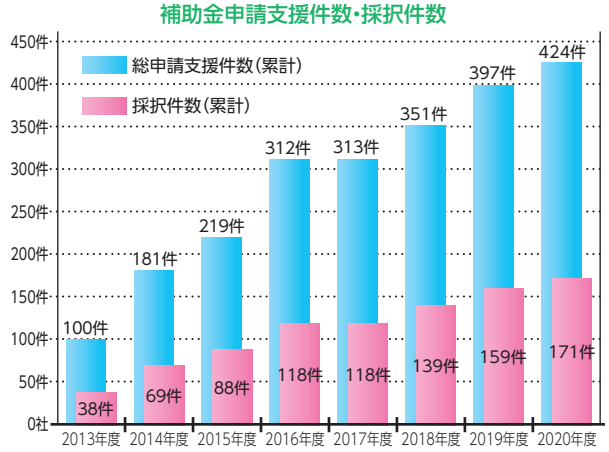
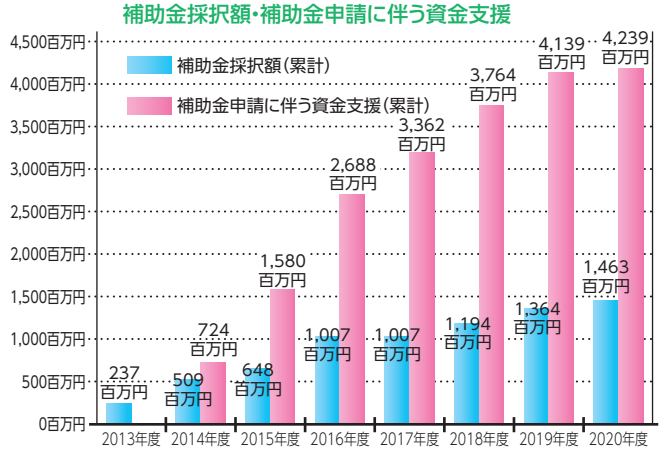
※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「知的資産経営支援セミナー」の開催を見送りました。

②「知的資産経営」支援企業のうち、その他のコンサルティング支援に発展した事業所数

知的資産経営のお手伝いをきっかけに、当金庫自身がお取引先事業所の事業の強み、課題等を共有する間柄へと深化できるようになり、補助金・助成金申請支援や販路開拓支援など、お取引先事業所の本業に関わるご相談をいただける機会が増えつつあります。

各種支援内容	2008～2020年度
事業計画策定支援	83社
補助金・助成金申請支援	56社
うち補助金・助成金採択	32社
販路拡大支援（商談会・ビジネスフェア等）	46社
シーズを基にした販路開拓	85社
川上・川下ビジネスネットワーク活用	33社
専門家派遣支援	82社
当金庫開催の事業承継セミナーへの参加	56社
当金庫開催の「バンバン!!売れるセミナー」への参加	92社
ワクワク系マーケティングセミナーへの参加	44社
創業・第二創業支援	5社
人材マッチングサービス会社への紹介先数	38社
「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」の活用	17社
その他（ホームページ開設支援他）	52社

③認定支援機関としての「各種補助金・助成金申請支援」の実績

取組開始から2021年3月末までに424件の申請支援に取り組み、うち171件（補助金合計額14億63百万円）が採択されました。

補助金の種類	累計採択件数
ものづくり・商業・サービス補助金	151件
創業関連補助金	15件
新商品・新サービスの開発支援事業補助金	1件
小規模事業者活性化補助金	4件
合　計	171件